

「句会たんぽぽ」

前号でお誘いしました俳句投稿の企画に、たくさんのご応募をいただき誠にありがとうございます。私たちが編集委員も、五七五に込められた季節の情景を楽しみ、言葉の持つ深い味わいを感じました。ご応募いただいた俳句の数々をご紹介します。



(すべて原文ママ・敬称略)

01 父眠る  
墓石のまえで  
花見酒  
長平良洋史

02 リハビリティで  
快復しつづ  
衣替え  
大程京子

03 雨を呼ぶ  
夕風牡丹の  
揺れている  
岩崎美世

04 蛍の夜  
女やさしく  
なれるとき  
岩崎美世

05 六つ子の巢  
かあさんつぼめ  
あたふたと  
藤本勝子

06 つばくろは  
大地にエサを  
ボブスレー  
藤本勝子

07 舳へを高く  
漁船競ひ出る  
なつぎよう  
夏暁かな  
野中政彦

08 夕涼み  
フアラフラ  
ほたる舞い  
野中政彦

09 朝顔に  
まわり道  
出たら  
横田チエ子

10 墓参り  
ガクあじさい  
なつかしさ  
横田チエ子

11 丹精の  
紫陽花競り  
雨上がりに  
吉田律江

12 かたつむり  
上り詰めたり  
青空に  
吉田律江

13 仕事す  
涼を求め  
ビアガーデン  
吉田律江

14 洋服を  
ユカタに着がえ  
縁日に  
吉田律江

15 夏はこれ  
打ち上げ花火  
生ビール  
石川佳吾

16 暑くて  
負けて  
咲き誇り  
石川佳吾

17 つかの間の  
色もさやかな  
あめの花  
矢野加津美

気になった句に向けて、ご感想や句でのお返事(返句)等、是非お寄せ下さい！応募者の方に責任を持ってお届けします。今回ご応募いただいた方、初めて紙面をご覧になった方、どなたでも結構です。以下の講評欄または別紙などにご記入の上、ゆうの森職員へお渡し下さい。

番号	ご感想や俳句でのお返事等